

平成 29 年山武市教育委員会第 8 回定例会会議録

日 時 平成 29 年 8 月 17 日（木）午後 2 時 30 分

場 所 山武市教育委員会庁舎 会議室

招 集 者 山武市教育委員会 教育長 嘉瀬尚男

議 題 議決事項

議案第 1 号 市議会定例会提出議案（平成 29 年度山武市一般会計補正予算（第 2 号））に同意することについて

議案第 2 号 市議会定例会提出議案（財産の取得について）に同意することについて

議案第 3 号 平成 29 年度（平成 28 年度実施事業分）教育委員会事務の点検・評価報告書について

協議事項

協議第 1 号 山武市教育研究大会等補助金交付要綱の制定について

報告事項

報告第 1 号 平成 29 年度千葉県教育功労者表彰候補者の推薦について

報告第 2 号 通学路合同点検について

報告第 3 号 いじめ・体罰実態調査（1 学期）の結果について

報告第 4 号 山武市小中学校統合準備委員会の進捗状況について

報告第 5 号 山武市青少年スリランカ派遣団報告について

報告第 6 号 第 11 回山武市民体育祭について

報告第 7 号 第 12 回さんむロードレース大会について

報告第 8 号 トップアスリートスポーツ教室について

報告第 9 号 事故報告について

報告第 10 号 平成 29 年度山武市こども園・幼稚園職員等研修事業について

報告第 11 号 行事の共催・後援について

報告第 12 号 9 月の行事予定について

【非公開議題】

議案第 1 号、2 号、報告第 1 号、第 4 号、第 9 号

出席委員	教育長	嘉瀬 尚男
	教育長職務代理者	小野崎 一男
	委員	高柳 善江
	委員	今関 百合
	委員	清水 新次
	委員	木島 弘喜

欠席委員 なし

出席した職員の職及び氏名

教育部長	小川 雅弘
教育総務課長	伊藤 かほる
学校再編推進室長	川島 美雄
学校教育課長	井上 博文
生涯学習課長	越川 正
スポーツ振興課長	所田 吉泰
成東中央公民館長	子安 真裕美
松尾公民館長	鈴木 昌子
さんぶの森公園管理事務所長	嘉瀬 多市
歴史民俗資料館長	山口 直人
子育て支援課主幹	有井 實

事務局

教育総務課総務企画係係長	鶴澤 秀己
教育総務課総務企画係主査補	鈴木 秀一

◎開 会 午後 2 時 30 分
教育長 ただいまから平成 29 年教育委員会第 8 回定例会を開会いたします。
本日、本定例会を傍聴したい旨、1 名の方より申し出がございました。
傍聴人の方に申し上げます。傍聴人は、山武市教育委員会会議傍聴規則の各条項を十分に遵守して傍聴してください。遵守されない場合は退場を命ずる場合がございます。第 9 条で、傍聴席において写真などを撮影し、または録音等をしてはならないと規定されております。皆様にお配りしてあります会議資料のうち、お持ち帰りができるものは、議事日程、教育長報告、教育委員会事務局報告及び 9 月の行事予定のみでございます。その他の資料につきましては回収をさせていただきますので、ご了承願います。
それでは会議を始めます。

◎日程第 1 会議録署名人の指名
教育長 日程第 1、会議録署名人の指名を行います。今回は、今関委員を指名いたします。よろしく願いいたします。
今関委員 はい。

◎日程第 2 会議録の承認
教育長 日程第 2、会議録の承認。平成 29 年教育委員会第 7 回定例会の会議録について、事前に配付をしてありますがいかがでしょうか。よろしいですか。
(「はい」の声あり)
教育長 異議がないようなので、第 7 回定例会の会議録は承認といたします。

◎日程第 3 教育長報告
教育長 日程第 3、教育長報告。私から報告をいたします。
資料の 1 ページでございます。ご覧ください。7 月 21 日から 8 月 17 日、本日までの報告です。表の中、主立ったものの説明をいたしますのでよろしく願いいたします。
まず 7 月 21 日、9 月補正の部内ヒアリングが行われました。またその後、こども園・幼稚園長・副園長会議が第 6 会議室で開

催されています。

7月23日、山武市スリランカ派遣団出発式が朝8時ごろから行われまして、8名の団員が、小川教育部長を団長として、皆元気に出発をいたしました。そして、この後出てまいります、31日に皆無事に帰国をしております。

7月24日、日伯国際交流サッカー大会開会式。これは後で報告事項の中にもありますが、トップアスリートスポーツ教室の一環として、サッカー大会並びにサッカー教室が行われたものです。サッカー大会については、城西国際大のサッカー場をお借りして行いました。そこで開会式に出席しております。

同日、教育長訪問とありますが、これは今年度新たに山武市に異動になられた管理職の方、または新たに管理職になられた方等の学校を訪問させていただいて、現状あるいは考え方等についてお話を伺ったものでございます。24日以降、7月26日、7月27日、7月28日、それから8月3日、同様に訪問しているところでございます。

7月25日、山武郡市小学校体操競技会が豊海小学校で開催されて、行ってきております。

同日、園長・副園長研修会ということで、第7会議室。「幼小連携について」というテーマでお話をさせていただきました。

7月27日、第29回山武合同教育講演会が開催されました。東金文化会館です。盲目のピアニスト、辻井伸行さんのお母さん、辻井いつ子さんを講師にして、「子どもの才能の見つけ方、伸ばし方」、「明るく楽しくあきらめない」というテーマで講演をいただきました。

7月29日、山武郡市母と女性教職員の会。ここは備考欄に64年目と書いてありますが、この会がもう既に64年目を迎えているということで、大変歴史のある、長く続いている会でございます。この会で、ユニバーサルデザインアドバイザーの松森果林さんをお招きして、「聞こえる世界と聞こえない世界をつなぐ」というテーマでお話をいただきました。これは最初から耳が聞こえなかったわけではなくて、途中から、小学校、中学生ぐらいからだんだんと聞こえなくなった、聞こえている世界と聞こえない世界両方知っているということで、そういうテーマでお話がありました。高柳委員もこれには出席をしていただいております。

その後、第20回山武西大木夏祭り2017。山武西小学校のグラウンドで開催されています。

7月30日、夏休み食虫植物親子教室、これが管理棟で開催されました。

7月31日は、先ほどのスリランカ派遣団が、無事皆さん帰ってこられて帰国式を行っています。

8月1日、午前中に庁議、そして表敬訪問。山武北小学校の吉田さん、これは6年生と1年生の兄弟が全国大会に出場するというので、市長を表敬訪問されております。お姉さんは、市長室の中でも市長に対してしっかりと自分の意見を述べられる子でした。大変しっかりした子だったと思います。

8月2日、指定管理者選定委員会。これはオライはすぬまと、新しくできる蓮沼交流センターの指定管理者についてです。蓮沼交流センターの3階部分に公民館機能がございまして。そこを一括して指定管理にするため、ここは教育委員会部分になりますので、教育委員会からも選定委員の皆さんに委嘱を行いました。同じ方たちに一緒に審議をしていただきます。

8月4日、夏休み親子ふれあい工作教室作品の表彰選考会。これは社会福祉協議会の山武連絡所で行われました。社協が主催しておりますが、山武地区の小学校で、テーマはそれぞれ自由なんですけど、竹を使った工作でした。子どもたちはとても創意工夫されて、楽しい作品が多くございました。

8月6日、未来への道 1,000km縦断リレー2017。毎年行われております。蓮沼海浜公園でふれあいランニングが行われました。今年のゲストランナーとしては、マラソン選手の有森さん、それからボッチャのオリンピック選手の廣瀬さんがおいでいただいております。

8月8日、教育委員会第8回定例会事前打ち合わせ。これは本日の議案の確認でございます。

8月10日、第1回総合計画審議会が開催されました。

そして最後、本日、8月17日ですが、ニュージーランド派遣団出発式ということで、18名の団員、それから団長、随行含めて20名が元気に先ほど出発していきました。委員の皆さんもお見送りいただいた方もいらっしゃいます。どうもありがとうございました。

そして最後、この定例会でございます。

報告は以上でございます。何かご質問等ございますでしょうか。よろしいですか。

(「はい」の声あり)

教育長

それでは、議事に入ります。

本日の議題ですが、議案第1号「市議会定例会提出議案（平成29年度山武市一般会計補正予算（第2号））」に同意することについて」及び議案第2号「市議会定例会提出議案（財産の取得について）」に同意することについて」は議会の提出前であり、報告第1号「平成29年度千葉県教育功労者表彰候補者の推薦について」、報告第4号「山武市小中学校統合準備委員会の進捗状況について」及び報告第9号「事故報告について」、これらは氏名等の内容が含まれており、公開に適さない事項であることから、教育委員会会議規則第12条の規定により秘密会としたいのですが、いかがでしょうか。

賛成の方は挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

教育長

挙手全員です。よって、議案第1号、議案第2号、報告第1号、報告第4号、報告第9号は秘密会といたします。

なお、本日、傍聴の方がいますので、先に公開案件を審議した後、秘密会とした非公開案件の審議に移りたいと思いますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

教育長

異議ないようなので、公開案件を先に審議することとし、その後、非公開案件で秘密会といたします。

◎日程第4 議決事項

○議案第3号

教育長

それでは、公開案件であります日程第4、議案第3号「平成29年度（平成28年度実施事業分）教育委員会事務の点検・評価報告書について」を議題といたします。提案理由を事務局から説明をお願いいたします。教育総務課長、お願いします。

教育総務課長

それでは、資料の12ページをごらんください。議案第3号「平成29年度（平成28年度実施事業分）教育委員会事務の点検・評価報告書について」でございます。報告書については別冊となっております。

提案理由でございますが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条の規定によりまして、教育委員会事務の点検・評価を行った結果に関する報告書を決定しようとするものでございます。

別添報告書は、昨年度実施いたしました 8 重点施策、20 推進施策、49 事業に及ぶ活動の取り組みの内容及び結果につきまして、7 月 11 日に学識経験者の意見をいただき、7 月 20 日に教育委員会の協議会において、教育委員の皆様にご覧いただき点検・評価をしていただいたものを取りまとめて作成したものでございます。

事務局といたしましては、今回の点検・評価の結果を生かし、各事務事業の一層の改善に取り組んでまいりたいと考えております。

なお、この報告書につきましては、本日決定をしていただきますと、法律第 26 条の規定に基づきまして、市議会に提出をさせていただくとともに、ホームページに掲載し、公表する予定でございます。

以上、ご審議のほどよろしくお願い申し上げます。以上です。

教育長

ありがとうございます。この内容につきましては、学識経験者、そして教育委員の皆さんにもう既に対応をご審議いただいて、ご意見を伺っております。教育委員の皆さんに伺った意見は、この評価のところに記載がされておりますので、そこを確認いただいて、何かあればお願いしたいと思っておりますが、いかがでしょうか。これは事前配付しております。皆さんご覧いただいていると思っております。

よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

教育長

それではお諮りいたします。本議案に賛成する委員の挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

教育長

挙手全員です。よって本議案は原案のとおり可決といたします。

◎日程第 5 協議事項

○協議第 1 号

教育長

日程第5、協議事項。協議第1号「山武市教育研究大会等補助金交付要綱の制定について」、事務局から説明をお願いいたします。学校教育課長、お願いします。

学校教育課長

それでは、山武市教育研究大会等補助金交付要綱の制定について、提案をさせていただきます。13ページをご覧ください。

山武市教育研究大会等補助金交付要綱を次のように制定することについて、下記のとおり協議を求めるものでございます。

提案理由でございますが、学校教育における指導の充実及び教育水準の向上を図るため、市内小中学校で教科等研究部会が主催となって実施する教育研究大会等に対し、予算の範囲内において補助金を交付するための要綱を制定するものでございます。

14ページの山武市教育研究大会等補助金交付要綱（案）をご覧ください。

第1条、趣旨として、提案理由で申し上げた内容を記載してございます。

第2条でございますが、補助対象者について、自らが主体となって教育研究大会等を実施する教科等の研究部会とする。

第3条、事業年度であります。教育研究大会等を実施する年度及びその前年度とし、年度ごとに4月1日から翌年3月31日までとする。

第4条、補助対象経費として、報償費、旅費、消耗品費等ほか、7項目を掲げさせてもらっております。

また、第5条の交付の申請から第6条の交付の決定、第7条の交付の条件、第8条の変更等の承認、第9条の実績報告等、第14条まで記載しております。

なお、第5条の交付の申請、別記第1号様式から第13条の補助金等の返還、別記第8号様式については、次の16ページから23ページまでその様式を載せてありますので、ご覧いただきたいと思っております。

以上、ご審議のほど、よろしくをお願いいたします。以上です。

教育長

ありがとうございました。いかがでしょうか。資料がたくさんついておりますので、ちょっとご覧になっていただきたいと思っております。

高柳委員

質問をいいですか。研究大会ということになっていますが、大

会というのは、研究部会ではなくて、県下からたくさん人が集まる大会を市主催でやるということですか。

学校教育課長 具体的には、実は次年度、30年度なんですけど、山武市においては、成東小と成東中学校で、千数研による算数・数学部会の大会が行われる予定になっております。その部会の大会等の補助ということで、今回提案をさせていただきました。

高柳委員 わかりました。主催は県であっていいわけですね。

学校教育課長 はい。よろしくお願ひします。

教育長 この研究大会、県主催のものとかも、今回だけではなくて今まで何度も市内の小中学校で開催されています。今後もいろいろなものが回ってくると思います。前は造形部会が成東と大富でございました。

高柳委員 千音研もそうですか。

教育長 千音研もそうですね。

学校教育課長 千音研については、今年は東金が会場。

教育長 会場は東金で、山武市からは睦岡小学校が行くようになっています。

清水委員 ちょっとよろしいですか。普通補助金交付要綱というのと、補助率とか補助限度額みたいなものが入ってくると思うんですけども、それが載っていないようなんですけど、その辺はどうなっていますか。

学校教育課長 今回の具体的な補助の金額につきましては、事前に部会から、どのくらいの補助が必要だということを出させていただきながら、その範囲内ということで計画をさせていただきました。

でありますので、事前にもう一定幾らということではなくて、今年度、29年度は、算数・数学部会だけは6万円という額を定めさせていただきまして、それについてはどのような支出が必要だ

ということをもって、こちらで検討させていただいたところでございます。

清水委員 別に無制限ではないんですね。6万円が限度ですか。

学校教育課長 額としては、前年ですと5万円から6万円ぐらい、当該年度ありますと、10万から20万ぐらいの補助という中で考えております。

清水委員 今まで、こういう形で伝わってきたかもしれませんが、普通は補助金交付要綱というと、補助限度額とか、あるいは予算の範囲内においてとか、縛りをかけないと、無制限みたいな形になってしまいますので、縛りをかけるのが普通なんじゃないかなと思うんです。後でご確認ください。

学校教育課長 今、清水委員さんからお話いただいた、先ほどお話しした要綱の案の第1条のところに、具体的な数字とございますか、金額は載せてはございませんが、予算の範囲内において交付するという事を謳わせていただいております。

清水委員 了解です。

木島委員 1点よろしいですか。大体山武市として何年に一度、こういった形で回ってくるのか頻度を教えてもらいたい。県が主催ということですので。

学校教育課長 定期的に回ってくるというよりも、それぞれ算数、数学にかかわらず、国語も理科も社会もそれぞれあるんですけども、一昨年、先ほど教育長が言ったように、造形、美術で、大網や大富小と成東中、その前もやはり山武では、算数、数学を引き受けて、公開授業をしております。

でありますので、輪番で決まっているというわけではないんですけど、それぞれの部会の順番に応じて、山武市でできないかというところで、定期的に何年に一回という部分ではないんですが、そういう状況です。

教育長 よろしいでしょうか。各教科それぞれにあります。県内を回っ

ているわけですが、その中で山武地区に当番が回ってきて山武市に依頼があったときは、積極的にお受けするような形をとらせていただいています。

木島委員 それで何か効果があるとか。

教育長 そうですね。研究大会をすることによって、授業研究とか、講師の招へいなど、いろいろなことをやりますので、現場の先生方にとっては大変プラスになることです。

ただその分負担も増えてしまい、時間をとられるので、大変なことは大変なんですけど、積極的に受けていただいている状況でございます。

それでは、ほかにはよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

教育長 では、本案件は原案のとおり了承とさせていただきます。これは次回、議案として上げさせていただきます。

◎日程第6 報告事項

○報告第2号

教育長 続いて、日程第6、報告事項です。報告第2号「通学路合同点検について」、報告をお願いいたします。

学校教育課長 それでは、通学路の合同点検について提案させていただきます。資料の25ページをご覧ください。

29年度、今年度ですが、7月31日に関係者13名による通学路の合同点検を実施いたしました。今年は山武地区を中心に、国道1カ所、県道9カ所、市道15カ所の点検を行ったところがございます。

なお、点検箇所と点検の結果、対応策をまとめたものが、32ページに記載してございます。また隣の33ページは、点検箇所を地図に示したものでございます。

なお、32ページの学校名が黄色く塗られているところが県道、水色で示させていただいているのが市道でございます。また、国道の1カ所については成東地区です。25番の成東小学校の山武姫島のランマ建機前というところがございます。

また番号が茶色に塗られている場所については、ホームペー

ジ等に掲載しない場所、23 番についてはもう既に終了ということになっております。

また、前後してしまいますが、25 ページから 31 ページは、当日の点検の際等を含めたそれぞれの場所について、写真で写したものでございますので、ご覧になっていただきたいと思えます。

次に、対応・検討事項で、以前から特に地区からの要望が多かったところを幾つかご説明させていただきます。

まず、32 ページの 16 番、日向駅近くの踏切でございます。これについては、踏切を拡張するのは厳しいんですが、でもいつも大変だということで、今回、山武土木事務所から改めて J R に強く要望し、また「スクールゾーン」という路面標示を行うことになりました。

それからやはり 17 番の日向駅前ですが、ここも大変狭く、歩道に緑のカラー表示を実施していくということで話し合いが進んでおるところでございます。

なお、今後の予定ですが、11 月 10 日に関係者による会議を開いて、さらなる進捗状況の確認を行っていきたいと思っております。

なお、今年は山武地区ですが、昨年度が松尾・蓮沼地区、その前が成東地区、その前が松尾地区ということで、ちょうど山武地区については 2 巡目という状況になってきております。

以上です。よろしく願いいたします。

教育長

ありがとうございました。通学路点検について、今説明いただきましたが、何か質問等ありますでしょうか。よろしいですか。

小野崎委員

日向駅近くの踏切拡張については是非 J R に要望を切にお願いしたい。

教育長

そうですね。もう継続してお願いはしているところですが、なかなか実施していただけないというのが現状です。でも根気よく要望は出していきたいと考えております。

小野崎委員

そうですね。よろしく願いします。

○報告第3号

教育長

続いて、報告第3号「いじめ・体罰実態調査（1学期）の結果について」、事務局からの報告をお願いいたします。学校教育課長、お願いします。

学校教育課長

それでは、報告第3号、「平成29年度山武市小・中学校の「いじめ・体罰に関する調査」結果（1学期）」についてご説明をさせていただきます。34ページをごらんください。

それではまず、1、いじめについてというところですが、表の括弧内は昨年度の数値を入れてございます。

それでは、1の1、いじめの認知学校数でございます。小学校については13校中13校、全ての学校で認知をした、中学校については6校中5校が認知をしたというところでございます。

昨年度を見ますと、小学校は7校、中学校については本年と同じ5校でございました。小学校での認知件数が全校になったということについては、先生方が積極的に認知、解決に向けてかかわり合いを持ったという基本が、先生方全体に浸透した結果だと思われるところでございます。

次、2番目の重大事態の発生についてはございませんでした。

次に3、いじめの件数についてでございます。小学校については165件の報告があり、そのうち101件をいじめと認知いたしました。中学校では31件の報告があり、23件をいじめと認知しているところでございます。

なお、この報告件数と認知件数の違いは、アンケート等の報告から、それぞれ担任が子どもたちに聞き取りを行って、これはいじめではなくけんかであるという判断があったため、数値が若干違っているところでございます。

続きまして、4のいじめの現在の状況でございます。解消したもの、また一定の解消が図られたものを合わせると、小学校では87%、中学校では91%がほぼ解消、解消したと考えられているところでございます。

なお、解消に向けて取り組んでいる件数であります。小学校については13件、中学校が2件となっております。これについては、特に女子同士のトラブルにはちょっと時間がかかる傾向にありますが、各学校それぞれ管理職に確認させていただきましたところ、担任がそれぞれにかかわって、現在も解消に向けているという報告を受けております。

5番でございます。いじめの認知件数の学年別、男女別の人数です。男女別で見ますと、小中ともに女子が多いような傾向が見られます。学年で見ますと、小学校では中学年、中学校で見ますと1年生が比較的多いように思われます。

次、6番のいじめのきっかけについては、小中ともにアンケートからの認知が多く見られております。また学級担任の発見も小学校で多く、養護教諭ですとか心の教室相談員、スクールカウンセラー等も配置しておりますので、これからは情報提供があるとよいと思っております。

なお、学校によっては、スクールカウンセラーが学年全員と面談を行っているという中学校も何校かございますので、そのような活用も広めていきたいと思っております。

続きまして、7のいじめの態様についてでございます。ここの数値と報告、認知数は必ずしも一致してはおりませんが、ほとんどがやはり冷やかしですとかからかい、悪口や文句、嫌なことを言われたというところが多くございます。仲間はずれ、無視等もまだいじめの態様になっているところがございます。

なお、今回の調査ではネットによるいじめはあまり上がってきておりませんが、これもあるものと考えて対処、指導していく必要があると考えております。

最後になりますが、体罰の事案についてはゼロ件という報告がありました。

以上、長くなりましたが、よろしく願いいたします。以上です。

教育長

ありがとうございました。ただいまの報告について、何かご質問等ございますでしょうか。いかがでしょう。木島委員。

木島委員

昨年よりかなりいじめの認知学校数も増えているということです。これは私の個人的な考え方ですけれども、評価したいと思います。どうしても、それはいじめではないよというような体質、あまり表に出さないところが多い中で、このように、あっ、もういじめだと認知していただくことによって、そこがスタートラインですよね。

私もいじめられた経験がありますけれども、なかなか子どものころは言えないんですよね。親にも言えませんし、誰にも言えないんです。ですから、全校の生徒みんなとカウンセラーの

方が面談方式でということで、大変いいことだと思いますし、いじめられている子は、一度や二度ではなかなか言い出せないと思うんです。

ですから根気よく何度もこういうふうに相談に乗ってあげられることによって、あっ、この人はもしかしたら自分の味方になってくれるのかなと、そこからまた何か改善する糸口が見えてくると思いますので、ぜひいじめというものにもっと向き合っていて、現場の声にも対応していただきたいと思います。これはすばらしい、増えていることは逆によいことだと思います。

教育長

ありがとうございます。他にはよろしいでしょうか。清水委員、お願いします。

清水委員

新聞等でよく報道されている、自殺につながるような重大ないじめがないことは、非常にいいのかなと思っています。やはりどんなささいなこともきっちり過去のものを捉えて、それが重大な事故に至らないような、そういう体制をいつも常にとっておいていただきたいなと思います。これを見ると、先ほどもちょっと増えているという話で、それはいいことではないかというお話がありますけれども、私も同様に思います。

千葉県全体は多分全国的にもいじめ件数としては、昔から非常に多いということで、それは佐原のほうでいじめで自殺した子どもがいて、県教委でも徹底的に各学校に対して、どんなささいなことでもいいから報告するよという指導をしたことによって、全国1位が千葉県、2位と2倍ぐらいの差があるぐらいのいじめの件数があったんです。

それは評価することだということでやっておりましたので、そういう意味で、どんなささいなことも見逃さないような、常に緊張関係を持った対応も必要ではないかと思います。

以上です。

教育長

他に何か気がついた点とかありますか。高柳委員、お願いします。

高柳委員

I C Tの活用で先生に時間ができたということの中で、子どもたちと接していろいろな話を聞くことができるようになった、そういう関係のアンケートというのはとっていましたか。

学校教育課長

実は各学校がそれぞれの学期に1回ぐらいの教育相談を設けていたんですが、このところ月に1回実施したり、アンケートを実施したり、それからアンケートの行い方も工夫するなどして、先生方に時間的余裕ができてきたので、子どもたちと向き合える時間が増えてきたという報告は受けております。

具体的にアンケートで先生がどう行ったとはとっていないんですが、実質やっている中で回数を増やしてきたという報告がありますので、そういった時間がそういったことに充てられているというのが、実際よくなってきたところだと思っています。

高柳委員

私は、ICTによって生み出した時間を子どもに接する時間に充てていけるとよいと思っています。何かあったとき、その現場か直後に話を聞いたり関わったりする時間がとれるのが、特に小学校では大事だと思います。多分そういうことで努力した結果が、いじめの認知解決の数値に入ってきていると思われます。いろいろご努力ありがとうございます。

教育長

他にはどうでしょうか。よろしいですか。

これは毎年行っていて、括弧に去年の1学期の数値が出ていますけど、これは毎学期やっていますよね。今年の2年生は去年の1年生です。例えば今ここで小学校1年生の男子の数が多いけれども、去年はどうだったのか。例えば今年2年生になって、そういう変化みたいなものもちゃんと見ていっていますか。

学校教育課長

今、教育長からお話があったその数値が、とりあえず括弧だけでの数値しか見ていないので、そここのところの考察、あとはそれぞれの学校から数が上がってきているので、その学校での様子を見れば、すごくわかるかと思しますので、ちょっとその辺を詳しく見ていきたいと思ひます。

教育長

そうですね。せつかく毎年こういう調査をしていますし、そういったところも細かくやっぱり見ていかないといけないのかなと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

他によろしいですか。

教育長

それでは、続いて報告第5号「山武市青少年スリランカ派遣団報告について」、事務局からの報告をお願いいたします。生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長

それでは、報告第5号「山武市青少年スリランカ派遣団報告について」ということで、ページは39ページから43ページまでになります。39ページが概要、そして40ページが行程マップ、以降が日にちごとに派遣団の写真を載せさせていただきました。こちらの内容につきましては、8名の研修生を団長として率いていただきました小川教育部長からお願いいたします。

教育部長

私から報告させていただきます。まず39ページですが、日程です。7月23日から7月31日までの行程になります。先ほど課長から8名の参加ということで、中学生2名、高校生6名の構成でした。

41ページの写真に沿って説明させていただければと思います。

まず7月24日、スリランカの教育省の表敬訪問を行っております。真ん中のスーツ姿の方が教育大臣でございます。質疑応答形式でスリランカの教育制度について説明等をいただきました。

その下のアーナンダカレッジですが、コロンボにある大規模なエリート校でした。歓迎のダンスやスピーチなどの式典のほか、市からは歌やソーラン節の披露を行っております。英語での理科の授業に参加したのが右の写真になります。電子黒板を非常にうまく使って授業を展開していました。

その下が在スリランカ日本大使館です。外務省の業務内容やスリランカと日本との友好関係の歴史等について説明をいただきました。

次が7月25日、JICAのスリランカ事務所の表敬訪問を行っております。事務所の写真の一番左側の女性の方が外国の経験が非常に多くて、今回が6カ国目ということで、ほとんど外国で生活しているような、指導員という立場の方でした。子どもたちは非常に興味を持って話を聞いていました。

その次のページ、42ページをお開きください。スポーツ省の訪問となります。中央の方がスポーツ大臣です。直前に山武市を柔道の選手が訪問しておりまして、その山武市における扱いについて、非常に感謝をしておりまして。

その下、ショートホームステイということで、昨年、日本を訪

問した子どもたちに随行されていた向こうの教育省の関係者のご自宅でデイトタイム・ホームステイということで、ほんの短い時間でしたが、ホームステイしております。歓迎のダンスのほか、伝統衣装の着用やお菓子づくり等を、現地の子どもたちと一緒にやっている風景です。

その下が7月26日です。JICAの菅野隊員の活動見学ということで、現地の幼稚園で現地の園児たちと交流している風景です。

さらにその下、7月27日、ダンプラのセントラルカレッジというところですが、先ほどのアーナンダカレッジは都会の学校でしたが、こちらは田舎の学校になります。女の子がスピーチをしている写真が左側にありますが、実際この学校は2,000人規模の学校でした。現地の子どもたちが写っているんですが、2,000人の前で英語でスピーチを女の子にさせていただき、非常にいい経験になったと思っています。

そして、今度は43ページの7月28日の写真になります。右側ですが、スリランカの野球の支援に行っている青年海外協力隊の隊員を訪問しています。現地の子どもたちと試合を実際にやりまして、1対1で引き分けになっています。

その後、植物園の見学や寺院の見学を行い、最後、7月30日ですが、現地のスリランカの教育里子を支援するNGO、SNECC等を訪問して、日本語を学習している子どもたちと交流している風景です。

子どもたちの感想としましては、日本の教育環境がいかにくすぐれているのか、現地との教育環境の比較の中で、その辺は非常に実感したようです。また将来的にはオリンピックの手伝いや、将来教員となってスリランカの教育に貢献したいという子どもたちもいました。

報告会については、10月26日の生涯学習振興大会の中で報告させていただくような形になります。

私からは以上です。

教育長

ありがとうございます。大変すばらしい内容の研修だったということで報告を受けておりますが、何かお聞きになりたい点とかございますか。

小野崎委員

最後の日本語教育文化センターの子どもたち、結構日本語は話

せていましたかという質問です。

教育部長

日本語は非常に上手でした。そういう方が結構います。スリランカの学校は結構日本語教室を持っている学校がありまして、こちらからシンハラ語というのはあまりなじみがないんですけど、向こうは非常に親日感情がいい環境がありました。

小野崎委員

よかったですね。ありがとうございます。

教育長

他はよろしいでしょうか。

○報告第6号

教育長

続いて、報告第6号「第11回山武市民体育祭について」、事務局からの報告をお願いいたします。スポーツ振興課長、お願いします。

スポーツ振興課長 報告第6号「第11回山武市民体育祭について」です。ページは44ページから49ページになります。

まず44ページです。これは市民体育祭開催の要項という形になります。昨年度は9時ごろで終わってしまっているんですが、基本的には昨年度と同じような内容になっておりまして、まず日時が10月8日、日曜日です。雨天の場合は中止という形で、午前6時10分に、中止の場合について防災行政無線でお知らせをいたします。

それから会場です。去年は松尾運動公園でしたが、今年につきましては成東総合運動公園陸上競技場、こちらを予定してございます。

それから、11番の参加資格です。こちらの①番ですが、平成29年9月1日現在、山武市内に住所を有する者とし、原則として住所地の支部より参加する。赤く米印で、小学校教諭の参加については各支部2名までという形で制限を入れさせていただいています。こちらは各学校から、人が足りない、どうしよう、何名まで出したらいんだということがありましたので、この会議の中で、2名という形にさせていただきますという縛りを入れさせていただいております。

それから46ページです。当日のプログラムになります。5番、6番、7番、8番、9番の9番目のオープン参加のところですが、

こちらは従前ですと5番目に来ておりましたが、招集する都合上、5番目のオープンの小学生の70メートルと100メートルを9番目に持ってきて、5、6、7を繰り上げという形です。

それから13番目の支部対抗の綱引き、これは1回戦とか決勝とかあるのですが、従前ですとフィールドの中で開催しておりましたが、トラックに変更いたしております。

それから27、28、29、30です。こちらは支部対抗のリレーになっております。特にリレーの内容については変更があるわけではないんですが、従前ですと支部対抗リレーを6名、要するに100メートル掛ける6でやっておったところですが、トラックは400メートルということの中で、松尾の場合は200メートルトラックで100メートルずつ走っておったのですが、なかなか200メートルはきついでしょうというところで、400メートルリレー、よく陸上競技大会でやっていると思うんですが、そちらに変更させていただきます。

従前ですと走る順番が、小学生（3年生以下）、小学生（4年生以上）、35歳以上、18歳以上、また18歳以上、中学生の順の6名でやっておったところなんですが、こちらを小学生（3年生以下）、小学生（4年生以上）、18歳以上、中学生の順と、35歳以上のところ2人をカットという形で行う予定でございます。

そちらにつきまして、47ページ、48ページのところで、種目別の要領という形で上げさせていただきます。

それから49ページに会場レイアウト図という形で、この成東陸上競技場、図で200メートルのところは400メートルになりますので、そちらにした形で、四角の下のところに1、2、3、4、5と左から番号が振ってあります。これが一応テントの位置という形を想定してございます。

それからフィールドがかなり広がっておりますので、半分手前側で競技を開催する予定ということで詰めに入っている状況でございます。

以上です。

教育長

ありがとうございます。市民体育祭について、今説明がありましたが、ご質問等いかがでしょうか。今回会場が昨年までと変わるということで、それに伴う変更が幾つかございます。よろしいですか。

○報告第7号

教育長 それでは続いて、報告第7号「第12回さんむロードレース大会について」、事務局からの報告をお願いします。スポーツ振興課長、お願いします。

スポーツ振興課長 報告第7号「第12回さんむロードレース大会について」です。こちらは50ページになります。こちらは既に7月の頭から募集を開始してございます。さんむロードレース大会の申込者の8月4日現在までの状況の報告という形でさせていただければと思っております。

まず種目ですが、10キロ、5キロ、3.5キロ、2キロ、それから2キロのなぎさRUN、これは親子で走るものなんです、その5種目に分かれております。

まず10キロですが、合計だけご説明させていただきます。まず昨年度、10キロが、8月4日現在で、合計で392人。今年が343人で、対前年比マイナス49人となっております。

続いて5キロです。昨年度が85人、今年については85で、こちらは対前年比プラスマイナスゼロという形でございます。

それから3.5キロです。こちらが昨年度41人、今年については26人、前年対比がマイナス15人です。

それから2キロです。こちらは昨年度が168人、それから今年については99人で、マイナス69人。

2キロなぎさRUNが、去年は11人、それから今年は7人、マイナス4人。

合計で昨年度が697名、今年につきましては560名、マイナス137名という状況でございます。

以上です。

教育長 ありがとうございます。さんむロードレース大会について、途中経過ですけれども、何かご質問等ありますか。

その後、どう伸びているか。

スポーツ振興課長 その後、それなりに右肩上がりに上がってはきているんですが、急に100名、200名増えるということではなくて、まだ締め切りまでは相当、1カ月ぐらいは残っておりますので。

教育長 徐々に増えていると。

小野崎委員 市内の子どもたちは別の申込書なので、9月以降が増えてくるでしょう。

スポーツ振興課長 9月の末に締め切りという形で、別の様式で無料という形にさせてもらっています。

小野崎委員 そうですよ。

清水委員 今までどおりのPR方法で、特に変わったPR方法等は行っておりますか。

スポーツ振興課長 基本は従前のおおりのPR方法、ホームページ、それからチラシという形にしております。それぞれの出張所等にチラシを配布いただいている状態です。

教育長 ほかにはいかがでしょう。よろしいですか。

○報告第8号

教育長 それでは続いて、報告第8号「トップアスリートスポーツ教室について」、事務局からの報告をお願いいたします。スポーツ振興課長、お願いします。

スポーツ振興課長 報告第8号「トップアスリートスポーツ教室について」です。こちらはページが51ページから54ページになります。

まず51ページです。事業の報告をさせていただきます。事業名はトップアスリートスポーツ教室。こちらですが、U-15の日伯国際交流サッカー大会、それからサッカー教室、2本立てで事業を行っております。

日時・場所ですが、まずサッカー教室です。こちらが7月23日日曜日、第1部、10時から11時半、小学生が対象です。それから第2部が1時30分から3時まで、こちらは中学生が対象。山武市立山武南中学校のグラウンドをお借りして実施いたしました。

それからサッカー大会ですが、7月24日月曜日から7月26日水曜日まで、高円宮記念スポーツパーク（城西国際大学サッカー場）、こちらをお借りして、山武市選抜の1チームを加えまして、

6チームの総当たり戦という形でサッカー大会を行っております。

それから参加者です。まずサッカー教室、1部、小学生4年生以上なんですが、こちらは55人です。2部の中学生が55人です。サッカー大会の参加者、チーム、こちらがまずは山武市の選抜。それからオペラリオ、これはブラジルからお呼びいたしましたクラブチームです。それからFCアビリスタ、埼玉県川口市。アルティスタFC、これは千葉県東金市にあります。バンフ横浜FC戸塚、これは横浜市の戸塚区です。ヴェルディSS小山、これは栃木県小山市です。計6チームでリーグ戦をいたしました。

それから53ページです。これはスポーツ教室、それから大会の写真を掲載してございます。

まず一番上です。こちらは7月21日金曜日、オペラリオが、今回ちょっと飛行機の関係で羽田空港に到着したときの写真でございます。到着の時間が10時35分です。実際に出てきたのが11時50分ぐらいで、我々が迎えに行っているときです。

それから2段目の写真ですが、こちらはサッカー教室の小学生の部を行っているところです。

それから3段目です。こちらは24日から開催しましたサッカー大会の状況です。これは山武市選抜とオペラリオが試合をしているところでございます。

それから一番下です。これは山武市選抜とオペラリオが試合をやった後の記念撮影です。大会の結果なんですが、54ページには上げてありますが、優勝がアルティスタ（千葉）、これは東金のチームです。それから準優勝がオペラリオです。3位がヴェルディSS小山、4位がバンフ横浜FC戸塚、5位がアビリスタ（埼玉）、それから6位、山武市選抜という形です。

昨年度はオペラリオが優勝でした。実際は今回もオペラリオは、リーグ戦では1位でした。2位のチーム、アルティスタと、1位、2位で優勝決定戦の再試合を行った中で、ゼロ対ゼロのドローで、PK戦で5対6でオペラリオが惜しくも負けてしまったという状況でございます。

54ページは対戦表という形で結果を載せてございます。

以上です。

教育長

ありがとうございます。トップアスリートスポーツ教室について、何かご質問等ありますでしょうか。

今関委員 オペラリオの選手の平均年齢は何歳でしょうか。

スポーツ振興課長 14 から 15 歳です。

今関委員 ありがとうございます。

教育長 他はよろしいですか。

○報告第 10 号

教育長 それでは続いて、報告第 10 号「平成 29 年度山武市こども園・幼稚園職員等研修事業について」、報告をお願いいたします。

子育て支援課主幹 子育て支援課の有井です。それでは本年度、市が主催するこども園、幼稚園の研修事業について報告いたします。

質の高い教育、保育の提供のために、保育士の資質、力量の向上を図る研修を市主催で継続して実施してきております。今年度も子育て支援課は、幼稚園、こども園の研修担当で組織する研修部とともに、保育士の要望を取り入れて研修事業を策定しました。それがこの一覧になります。

今年度の研修事業の特徴は、7 番目で正規・臨職合同研修会も 8 月 5 日に行われましたが、平成 29 年、今年の 3 月に告示され、来年の 4 月に施行される幼稚園教育要領及び幼保連携型認定こども園の新しい教育・保育要領につきまして、その改訂に伴う内容について周知する研修を入れているところです。義務教育、小中学校は移行期間が 3 年とありますけど、幼稚園、こども園の場合は、もう 1 年しかない、そういう中で、この周知を今図っているところです。

また今年度の特徴のもう一つは、私立保育園が市内に 3 園あります。昨年は全部で 2 人ぐらいしか参加していただけなかったのですが、今年は若杉保育園、日向保育園からそれぞれの研修に参加していただくということで、そのところは増えておる状況です。

既にこれまで幾つかの研修が実施されていますが、事後研修、アンケートによりますと、参加者のほとんどが、大変参考になった、早速実践に生かしたいということで、役立っている状況の報告を受けております。

なお、黄色のところは未記入ですけれども、これはいわゆる先

ほど申し上げましたが、教育要領等の改訂に伴って、この1年間で新しい教育課程を策定しなくてはならない。今回は大変大幅な改訂が出ております。教育、保育園で育った資質についての3つの項目、いわゆるアクティブラーニングにつながるものです。それと幼児期の終わりまでに育ってほしい姿ということで、10の姿というものが出てきております。そういったものを踏まえた新しい教育計画の策定作業に、今、かかっているところです。

これは①、②で2回と書いてはいないのですが、実はもう8月9日に第1回目、9月に第2回目、その都度、来年の2月まで会を重ねて作成していく予定でございます。

以上です。

教育長 ありがとうございます。研修計画について、よろしいでしょうか。高柳委員。

高柳委員 ものすごい勢いで研修、ご苦労さまでございます。今、私立が入ったということ、そのほかに臨時職員も、みんな全部の職員が研修できるようにしてあるのと、あとはゼロ歳から全部の担当の人たちの研修、それらがくまなく組まれていて、ほんとうに精力的に組んでいただいて、参加者はもうきっと喜んでいると思います。やっぱりわからないままやるほど苦しいことはないので、これからまだ移行措置について大変だと思いますが、よろしくお願ひしたいと思います。

子育て支援課主幹 補足ですが、なお市主催というわけではないんですけど、各園では小学校区の学校への授業参加があり、また今年7月31日には山武郡市の生活科部会の先生方が20名ほど、しらはたこども園に午前中いっぱい、活動の参加、それとしらはたこども園の説明、そういったもので情報交換を行い、かなり小学校の先生方を巻き込んだ研修も各園で行われている状況です。

以上です。

教育長 ありがとうございます。他はよろしいですか。

○報告第11号

教育長 ないようですので、続いて、報告第11号「行事の共催・後援について」、お願ひいたします。教育総務課長、お願ひします。

教育総務課長 それでは、資料 57 ページをごらんください。報告第 11 号「行事の共催・後援について」でございます。7 月 1 日から 7 月 31 日までの行事の共催・後援です。件数でございますが、共催はゼロ件でした。後援については 4 件ございました。

資料ですが、申請書は 42 ページから 51 ページに添付してございますので、確認をお願いいたします。

なお、4 件の申請については、いずれも規定の基準に適正であるため、承認してございます。

報告は以上でございます。よろしくをお願いいたします。

教育長 ありがとうございます。4 件の後援について資料がついておりますので、ご覧いただきたいと思っております。どうでしょう。よろしいですか。

小野崎委員 これの 2 番の小・中学生の主張大会開催というのは、開催したい意向で今進めようとしているんですか。

教育長 そうですね。

小野崎委員 具体的にこれは、来年やるのか、今年やるのかわかりませんが。

生涯学習課長 こちらは記載されていますが、山武市の青少年育成市民会議が主催になっておりまして、各小中学校に、まず主張の作文を夏休み内を書いていただくように依頼いたしまして、提出いただき、そしてそれは書類の選考で表彰するような格好です。皆さん、この内容になっております。

さらに昨年は、小学校が 29 点、中学校が 8 作品、37 件の作品をいただいております。

小野崎委員 その後に青年の主張みたいに、のぎくプラザか何かで発表の機会はあるのかなと思って。

生涯学習課長 教育長と昨年、そのようにできたらいいねということで、考えてねということはおかれておりました。

教育長 ここの「主張大会開催に向けて」というのは、それをやりたい

というのがもともとの要望です。ただ、なかなかすぐには難しいので、今は作文を出してもらって、それに賞をつけていく段階です。

小野崎委員 ありがとうございました。

教育長 他はよろしいですか。

○報告第 12 号

教育長 それでは、報告第 12 号「9月の行事予定について」、各所属長から報告をお願いいたします。

教育総務課長 それでは教育総務課からです。9月 21 日木曜日、教育委員会の第 9 回定例会を 2 時半から予定しております。
以上です。よろしくお願いいたします。

学校教育課長 学校教育課です。学校教育課長は 7 点ございます。5 日の小中学校の校長会議、9 日の中学校の体育祭、16 日、31 日の小学校の運動会、14 日、20 日、21 日、東上総教育事務所の訪問が予定されております。
以上です。

学校再編推進室長 学校再編推進室は 9 月の予定はございません。
以上でございます。

生涯学習課長 生涯学習課です。2 点ほど、放課後子ども教室についての事業でございます。
1 点目が 9 日土曜日、みどりみの子ども教室でございます。こちらがちょっと字を間違えてしまいまして、閉級式が正解でございます。前期の閉級式になります。失礼いたしました。
あとは、14 日木曜日、こちらがひなたっこ広場（放課後子ども教室）を日向小学校で実施するものの計画になります。
以上、2 件でございます。

スポーツ振興課長 続きまして、スポーツ振興課です。3 点ございます。
9 月 7 日、学校開放使用調整会議になります。こちらは 7 時から第 6 会議室です。

それから9月8日です。第68回山武郡市民体育大会の閉会式です。ちなみに8月20日、総合開会式を行う予定でございます。

それから9月30日です。歩け歩け大会、成田方面で実施の予定です。ちなみに昨年度は銚子方面ということでございます。

以上です。

歴史民俗資料館長 資料館です。9月12日から15日にかけて、資料館の展示がえをいたします。14日、文化財審議会委員・社会教育委員・資料館の研修で、我孫子に参ります。また19日、山武市歴史民俗資料館友の会と掛川で交流の打ち合わせに行きたいと思っております。

以上です。

子育て支援課主幹 子育て支援課です。15日の金曜日、園長・副園長会議がございます。あとは30日に、まつおこども園とおおひらこども園の運動会が行われます。

以上です。

松尾公民館長 事前に松尾スタディカフェ、英検対策講座というチラシをお配りさせていただきました。9月のほとんどの土日を使いまして、3日がスタートでございますけれども、全8回、準2級対策講座と3級対策講座、それぞれ20名先着順ということで、現在受け付け中でございます。

準2級はおかげさまで8割ほど埋まって、16名の受講者の申し込みがありましたけれども、3級がちょっと出足が鈍っている状態ですので、大人の方もどうぞということになっております。3級を受験する方がいらっしゃいましたら、ぜひ来ていただきたいと思っております。

1回、1回、テーマを決めてやっていますので、3日を逃しても、次に来れば大丈夫というような、単発でも大丈夫な講座になっておりますので、ぜひお近くにいらっしゃるとか、受験を希望する方がいらっしゃいましたら、是非声かけをお願いできたらと思っております。

小学生でも3級を受けるお子さんがいらっしゃるようですので、中学生でなくても大丈夫なので、ぜひよろしく願いいたします。

教育長

以上、よろしいですか。

そのほか報告すべき事項はありますでしょうか。よろしいです

か。

なければ、以上で本定例会の公開案件を全て終了いたしました。

傍聴人の方は既に退席をされております。ここからは秘密会議となりますが、ちょっと休憩を入れたいと思います。55分まで10分でもよろしいでしょうか。55分まで休憩とさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

(休憩 午後4時45分から午後4時55分まで)

○議案第1号

(議案第1号、第2号は、秘密会につき概要と結果のみ記載)

教育長

皆さんお集まりなので、では再開いたします。

議案第1号「市議会定例会提出議案（平成29年度山武市一般会計補正予算（第2号））に同意することについて」、事務局からの説明をお願いいたします。

※資料に基づき、補正予算要求部署（教育総務課、学校教育課、成東中央公民館、松尾公民館、さんぶの森公園管理事務所）から、補正予算の要求内容について説明。

※審議結果 原案のとおり同意

○議案第2号

教育長

続いて、議案第2号「市議会定例会提出議案（財産の取得について）に同意することについて」、事務局からの説明をお願いいたします。学校教育課長、お願いします。

※学校教育課長から、資料に基づき内容を説明。

※審議結果 原案のとおり同意

○報告第1号

教育長

続いて、報告第1号「平成29年度千葉県教育功労者表彰候補者の推薦について」、報告をお願いいたします。学校教育課長、お願いします。

※学校教育課長から、資料に基づき内容を報告。

○報告第4号

教育長 続いて、報告第4号「山武市小中学校統合準備委員会の進捗状況について」、報告をお願いいたします。学校再編推進室長、お願いします。

※学校再編推進室長から、資料に基づき内容を報告。

○報告第9号

教育長 報告第9号「事故報告について」、報告をお願いいたします。歴史民俗資料館長、お願いします。

※歴史民俗資料館長から、資料に基づき内容を報告。

○その他

教育長 以上で報告事項、秘密会の部分を終わりますが、そのほかに何かありますか。お願いします。

学校教育課長 前回の会議で確認いただきました、9月、10月の体育祭、運動会のそれぞれ教育委員のご参加について入れさせていただきましたので、よろしくお願いします。

なお、早速9月9日、体育祭が予定されております。それぞれの委員のところに案内状は届きましたでしょうか。

それでなお、雨天で次の日になるという場合は、教育委員会の指導室長に連絡が入ることになっております。とりあえずこちらからそれぞれの委員にご連絡をさせていただきますので、よろしくお願いします。

なお、予定どおりの際は連絡させていただきますので、済みません、よろしくをお願いいたします。

なお、繰り返しになりますが、ご紹介のみということでよろしくをお願いいたします。

以上1点。

それから、資料はございませんが、8月24日木曜日になります。総務省のプログラミング教育実証ということで、出前講座を鳴浜小学校で行います。時間は8時45分から受け付け、実際は9時から出前講座というところで、総務省の出前講座でありますので、総務省の委託しております株式会社LITALICOというところが出前講座を実施するということで行われます。9時から出前講座、1時間ぐらいで、レゴブロックで自動車をつくろうなんていう題材で行う予定になっております。午前中。事業としては10時半まででありますのでご紹介させていただきます。

以上、よろしく申し上げます。

教育長

ありがとうございました。他はよろしいでしょうか。

ないようですので、以上で教育委員会第8回定例会は終了とさせていただきます。大変お疲れさまでした。ありがとうございました。

◎閉 会 午後4時40分

上記のとおり会議のてん末を記載し、その内容が正確であることを証するため、ここに署名する。

平成 年 月 日

教育長

委員

職氏名
